

にぎわい NEWS

Vol. 16

2018年 夏号



日進市にぎわい交流館
公式キャラクター
「わいわい」



演じることには
大切なことを伝える力
世界を広げる力があります。

紙芝居を演じるコツ伝授の巻 in 旧市川家でのいち・紙芝居 19・音楽会

今日からあなたも紙芝居演者!

演じるコツを教わって子どもたちのヒーローになろう

日時: 7/14 (土) 第1回 11:00 ~ 12:00

第2回 13:30 ~ 14:30

場所: 旧市川家住宅

定員: 各回 10名 (先着順)、申込・参加費無料

子ども食堂で紙芝居の巻

ご飯を食べながら、紙芝居を楽しもう!

日時: 8/12 (日) 12:00 ~

場所: 日進市にぎわい交流館 (日進絆子ども食堂)
申込不要、ランチ代金 (大人 500円、高校生以下無料)

【特集】市民活動団体インタビュー

劇団三文芝居

柳澤三郎さん

「始まるよ～」カチッカチッと拍子木を打ち鳴らす。遊んでいる子供たちを無理に呼ぶでもなく、紙芝居が始まる。時がゆっくり流れ、紙芝居の持つアナログの力と演じる力が合わさって物語の世界に引き込まれていく。

ここは日進市野方町にある旧市川家住宅。劇団三文芝居は、ここで毎月紙芝居の上演をしたり、日進を舞台にしたオリジナル紙芝居を制作したりしている。

紙芝居が観ている私たちに与えるものは何だろう? まちづくりにどうつながるのだろう? 代表の柳澤三郎さんにお話をうかがった。



紙芝居だけじゃない



紙芝居を始めたのは3年前

「月美ちゃん今日、一緒にお月見どろぼう行こうや」「……えっ」月美のおばあさんの声が小さく響く。ゆっくりと絵が抜かれ場面が変わる。目の見えない月美を誘う、わんぱくな日出夫に戸惑うおばあさんの心情が伝わってくる。二郎さんが演じる、オリジナル作品『日出夫と月美のお月見どろぼう』の一場面だ。

平日は会社員として働き、休日に舞台俳優として演劇を続けるかわら、劇団三文芝居の活動を3年前に始めた。日進市を中心にマルシェやイベントなどで、2016年からは旧市川家住宅でも紙芝居を上演している。2017年にはあいちモリコロ基金を利用して5作品、2018年には日進市の協働事業で2作品の紙芝居を制作した。

日進で演じたい! 作りたい!

きっかけは、マルシェで飛び入りで紙芝居をやらせてもらったこと。運命のようにマルシェで拍子木も売っていた。拍子木を鳴らし「さあ始まるよ～」と呼びかけると10人くらいが集まってくれた。初めての上演は好評で、もっとやってみたくと思ったそうだ。

「もともと紙芝居は自分の子ども相手にやっていましたが、私は舞

台俳優なのでいろいろと演出したりして、自分の子どもに見せるだけでは物足りなく感じているところでした」

日進のどこでやろうかと探していたところ、旧市川家住宅があることを知った。「雰囲気のある場所で、ここで紙芝居やれたらいいな。紙芝居を通して日本文化を伝えたり、お年寄りも若い人も一緒に集える交流の場にできればと思いました」

旧市川家住宅を借りるために、にぎわい交流館に相談に行った。団体登録をして、市役所とつないでもらった。

いろいろな紙芝居を上演していたが、せっかくなら日進の民話や地域の話をやりたいと思うようになった。「日進市在住のイラストレーター、ニシハマカオリさんが日進の民話『きゅうてんときつね』や『おつきみどろぼう』の紙芝居を作っていることを知り、すぐに連絡して貸してもらいました」

その頃から自分でも作りたいと思うようになった。「そんな時、にぎわい交流館からあいちモリコロ基金のお知らせが来て、もしかしてこれはいけるかもと応募しました。挑戦することで自分がやりたいことが見えてきたりしますし」

紙芝居の文は二郎さんが、絵は地域のことをよく知るニシハマさんが担当。お月見どろぼうや天白川をテーマにした紙芝居が誕生した。

市民活動団体の

2030年未来への旅!SDGsゲーム体験会

最近見聞きするようになった「SDGs」って何だろう? ゲームを通してSDGsについて理解を深めませんか?

日時: **6/30 (土) 13:30 ~ 16:00**

場所: 日進市北部福祉会館 2階集会室

定員: 30名 (先着順)

参加費: 300円

主催: 公益財団法人アジア保健研修所 (AHI)

TEL (0561) 73-1950 / FAX (0561) 73-1990

メール info@ahi-japan.jp

【平成30年度日進市市民自治活動推進補助金対象事業】

要申込 (前日まで)
日進駅から送迎バスあり
(要事前申込 詳細は
お問い合わせください)

未来につなごう! ESD にしんわいわいフェスティバル

みんなの力を合わせて「持続可能なまちづくり」を進めよう! 市民活動団体や大学など、いろいろな活動を見て、体験して、楽しめるイベントです

日時: **7/7 (土) 10:00 ~ 17:00**

前夜祭 7/6 (金) 18:00 頃~ (日進市民会館にて)

場所: 日進市民会館、日進市スポーツセンター

主催: 日進市、にしんわいわいフェスティバル実行委員会

劇団三文芝居の活動

- ①② 旧市川家住宅での「ののいち」では野菜や小物が並ぶ
- ③ ののいち、紙芝居とともに音楽会も開催
- ④ ぐるぐる NISSHIN まちミル博覧会で企画した「旧市川家で忍者合戦をしよう」。子どもたちが忍者に扮し、吹き矢体験も



あいちモリコロ基金助成事業により制作
 「日出夫と月美のお月見どろぼう 第一幕」
 「トンボとセミ 天白川の上と下」など5作品

平成29年度日進市提案型協働事業にて制作
 「銭形平五郎 振り込め詐欺の電話が来た！
 ～すぐにコールセンターにお電話を！～」など2作品



作品を日進市立図書館に
 寄贈、感謝状を贈られた

劇団三文芝居オリジナル作品

誰でもできるライブエンターテイメント

昨年、日進市国際交流協会の「日進市伝統文化見学会」で外国人に紙芝居を観てもらったことがあった。同時通訳してもらい、タイミングを合わせて場面を展開していった。

「紙芝居は手軽に誰でもできる文化としての力を持っています。毎日がライブで、観客の反応も違えば、演者の読み方も違う。その場でしかできない世界を創り出す面白さは、お芝居をやっている者としてはとても魅力的です」

紙芝居が世界を広げる力に

イタリアでの演劇経験が、二郎さんの活動に大きな影響を与えているという。「ダウン症や体の不自由な方と一緒に劇を作り上げていくのですが、仲間たちがとても自然に接する姿を見て、本当に壁のない関係だと感じました。壁がない交流は世界を広げます。国籍の違い、文化の違い、考え方の違いを認めあうことも同じです」

二郎さんは『日出夫と月美のお月見どろぼう』で、少年少女の壁のない交流を描いた。

「目の不自由な人は自由な想像力の目をもっていて、音や距離感な

どに対する感覚も優れているし、温度や湿度、風の変化を鮮明に感じています。子ども時代の私がそれに気づいていたなら、今感じる世界は大きく変わっていたと思います。そんな『あこがれ』もあり、月美と日出夫を遊ばせ、見えないことで見える世界、壁のないことで広がる世界を描こうと思いました」

脚本を書くにあたって、二郎さんは名古屋盲学校（名古屋市千種区）を訪ねた。目の不自由な子どもたちが、体育の授業でボールを転がしたり、縄跳びをしたり、マット運動をしていた。

入学して1週間もすると、白杖を使わず校内を移動することができるようになると聞いた。その驚きも、作品づくりに活かされている。

「子どもたちの世界が広がることを願います。例えば、道路を渡れずに困っている方を見かけて助けられないのは、こちらに壁があるからです。そんな壁を持ってしまっている人たちが紙芝居を観たり読んだりすることで、壁が薄くなり、世界が広がり、困っている方を助けることにつながったらうれしいです」

「多くの方に紙芝居を読んでもらうことで、お月見どろぼうの風習が、日本全国でハロウィンやクリスマスよりも盛り上がるようになってほしい。これからも、日本の文化を学び伝承する活動、自然や平和な社会を次世代へ引き継ぐ活動に取り組んでいきたいです」

イベント情報

赤池まち灯り

かつて赤池には広大な竹林が広がっていました
 そんなまちの資源「竹」を使った光の祭典が
 この夏、赤池の夜を彩ります

日 時：**8/25 (土)・8/26 (日) 18:00 ~ 21:00**

場 所：赤池駅周辺、プライムツリー赤池

主 催：赤池まち灯りプロジェクト実行委員会

メール info@machiakari.jp
 ウェブサイト http://machiakari.jp

ボランティア募集
 竹オブジェの制作や設置
 当日の管理など
 詳細はウェブサイトへ

日進わかもの塾2018 成果報告会

高校生が日進市のNPOを訪問して感じ、考えた、『わたしの身の回りをもっと良くするプロジェクト』を発表します
 若者たちの新しいチャレンジを応援しに来てください

日 時：**8/26 (日) 14:30 ~ 16:00**

場 所：日進市にぎわい交流館 会議室 ABC

参加費：無料

主 催：日進市にぎわい交流館 (0561) 75-6650

日進わかもの塾の参加者(高校生)も募集中!
6/30 (土) まで 詳しくはウェブサイトにて⇒

ワンデイシェフ

ランチ 11:30 ~ 14:00 (売切しだい終了) 喫茶 9:00 ~ 16:00 ※電話予約できます (0561)75-6650

月曜日 愛歩協力会

ボリュームいっぱいランチ



●ランチ 600円 飲み物 200円 (食後 100円)
●カレー・パスタ 600円

火曜日 キッチンよつば

自然農法・有機野菜中心の自然食ランチ



●ランチ 650円 飲み物 200円 (食後 150円)
●ケーキ 100円

第1,3,5水曜日 タンドリーバスルーム

インド人シェフが作る本格カレー



●ランチ 600円 飲み物 200円 (食後 100円)

第2,4水曜日 オールフォーユー

素材にこだわった薬膳スープのラーメン



●ランチ 650円 飲み物 200円 (食後 150円)

木曜日 キッチン絆

野菜中心のヘルシーランチ



●ランチ 650円 飲み物 200円 (食後 100円)
●モーニング 300円

第1,2,5金曜日 里まちカフェめぐみえん

無農薬野菜と玄米を使った創作弁当



●ランチ 650円 飲み物 250円 (食後 150円)
●塩焼きそば 500円 ●モーニング 300円

第3,4金曜日 優・食チャチャ

地産地消の食材中心 バランスのよいランチ



●ランチ 600円 飲み物 200円 (食後 100円)
●デザート 120円

土曜日 名古屋学芸大学 Canteen

管理栄養学部の学生が作るランチ



●ランチ 500円 飲み物 200円

第2日曜日 日進絆子ども食堂

地域の子どもたちと大人たちの居場所



●ランチ 高校生以下無料・大人 500円
●飲み物 200円

市民サロンの催し情報

無料のお茶もご用意しています。いつでもお越しください! ※最新情報はウェブサイトをご覧ください

手作りの品・こだわりの逸品がお買い得!

マーケット 10:00 ~ 16:00

(時間は出店者により異なる場合があります)

月 愛歩協力会

第4月 手づくりもん工房 ★NEW★

火 スマイルハウス

水 フェアトレード風の子

木 薔薇しかない花屋

赤池サークル会 (不定期)

第1・3金 サロン Leaf

第2・4金 雑貨屋 Knit.

市民のみなさんの力作を見に来て!

ギャラリー 8:30 ~ 17:15

(最終日は 15:00 まで)

9/11 (火) ~ 9/20 (木)

小山田隆明「透明水彩画展」

9/21 (金) ~ 9/30 (日)

西川智子「糸かけ曼茶羅展」

おいしいランチと素敵な音楽で憩いのひとときを

ランチコンサート 12:00 ~ 13:00

6/30 (土) Mamma Voce (唱歌等)

7/14 (土) 歌多音 (箏二重奏)

7/21 (土) OH-JINS (フォーク・ポップス)

7/28 (土) Yamanin (フォーク)

8/4 (土) AKT48air (サクソ演奏)

9/22 (土) 琉球ボツサ (琉球音楽)

日進市にぎわい交流館

開館時間 サロン 8:30 ~ 17:15 / 会議室 8:30 ~ 22:00

休館日 年末年始 (12月28日 ~ 1月4日)

〒470-0122 愛知県日進市蟹甲町中島 277-1



電話 0561-75-6650

ファクス 0561-73-5810

電子メール nigiwai@me.ccnw.ne.jp

ウェブサイト <http://www.shimin-kouryu.net>